

部活動に関する取組

早急に取組む具体策

- ◎運動部活動ガイドラインを策定し、平日、休日の活動について、それぞれ休養日を設定する
- ◎部活動指導員制度の導入（校長が顧問として任命することができ、単独で指導が可能な非常勤嘱託職員）

今後取組むべき課題

- 運動部活動指導者派遣事業について検証し、配置の充実を図る

各学校の取組み

- 例○毎週月曜日を部活動休養日とする
- 休日練習は顧問、副顧問でバランスよく分担する など、各学校で実践する内容を加える

環境整備に関する取組

早急に取組む具体策

- ◎自動応答電話の設置による閉庁日及び閉庁時間の導入
 - ・閉庁日及び平日 19 時～翌登校時間 15 分前までを自動応答設定
- ◎スクールサポートスタッフ配置事業（教員が負担と感じている事務的業務の一部を担う職員、30年度モデル実施、3人配置）の効果を検証し、事業の充実を図る。
- ◎cabinet システム更新およびPC 1人 1 台化による業務の効率化
- ◎出退勤の管理（客観的に把握・集計するシステム）
 - 意識改革のためのリーフレット作成
 - 各種調査、会議のさらなる削減
 - 学校運営体制の充実
 - 教員のメンタルヘルス対策
 - 男性教員の育休取得促進

今後取組むべき課題

- 各種行事の見直し
 - ・宿泊行事の見直し（外部指導員の導入検討等）
 - ・小学校対外行事の見直し（練習方法、運営方法）
 - ・中学校の学校行事見直し（合唱の練習時間）等
- 地域ボランティア活用

各学校の取組み

-
-
-

働き方改革の目的

教員一人ひとりの心身の健康保持を実現することにより、教育の質の向上はかる

すすめよう、30・10運動！

今回の取組で、1人1日30分早く帰ることができれば、1か月で約10時間、勤務時間を除く在校時間を削減することができます。

教員の意識改革が必要です！負担軽減で時間を作り出しても、また、次の新たな仕事に使ってしまえば意味がありません。思い切って「やらない」という選択をしてみましょう！

学習指導に関する取組

早急に取組む具体策

- ◎学習支援のための各種配置事業の成果・課題を検証し、適正かつ効果的な配置につなげる
 - ・学校運営充実非常勤
 - ・理数教育充実非常勤、理科教育サポーター
 - ・日本語指導通級指導教室指導員
 - ・外国人児童生徒指導協力員 等
- ◎外国人講師及び英語教育支援員配置事業、外国語活動のデジタル教材の整備及び年間指導計画の作成等による外国語教育への学習支援

今後取組むべき課題

- 千葉市独自の地域教材「千葉市に生きる」の作成による道徳の教科化への対応

各学校の取組み

-
-

生徒指導に関する取組

早急に取組む具体策

- ◎生徒指導や教育相談に関する各種事業について、勤務負担軽減の効果を検証し、相談体制の充実を図る
 - ・スクールカウンセラー、ソーシャルワーカー活用事業
 - ・学校経営充実のための非常勤職員（SMS）
 - ・学校問題解決推進事業
 - ・不登校児童生徒のための適応指導教室事業 等
- ◎学校への支援体制図（生徒指導・教育相談）を作成し学校、保護者へ周知する

今後取組むべき課題

- カウンセリングルームや教育相談室等の整備状況を調査し、学校の相談体制の環境整備を推進する

各学校の取組み

-
-

特別支援教育に関する取組

早急に取組む具体策

- ◎特別支援教育に関する各種事業について、勤務負担軽減の効果を検証し、支援体制の充実を図る
 - ・特別支援教育指導員配置事業
 - ・特別支援教育介助員配置事業 等
- ◎各学校における特別支援教育の体制を充実させる
 - ・特別支援教育担当者（学級担任、通級担当者、特別支援教育コーディネーター）の研修の充実
 - ・校内支援体制構築への支援

今後取組むべき課題

- 一人一人の教育的ニーズに応じられる人材の育成
 - ・特別支援教育コーディネーターの機能強化
 - ・個別指導を充実させるリソースルーム等の設置

各学校の取組み

-
-

三十三年度までの目標

計画と実行

評価

◎は重点的な取組

